



### 愛国心 戦は是からだに問ふ 貯蓄報國週間

#### 廿一日から行はれる大運動

東洋平和建設の爲め敢然として戦を挑むてゐる皇軍の輝かしき武勳は日と共にながらぬが戦果によつて吾人の前に展開されつゝある新しき活動舞台の擴大のと奥地深い支那の長期抗日に對しての戦はこれからである最後の勝利は國民の烈々たる愛国心と燃ゆるが如き大精神力でなければならぬ、来る廿一日から行はれる貯蓄報國週間の如き云ふ迄もなくそれであつて縣下を挙げて大運動をなすことになつたが同實施の方法は原則として次を示されてゐる

- (一) 事業前に比し所得を増加したる者に對しては従來行ひ來りたる程度貯蓄の外増加所得の全部を貯蓄に向けしめること
- (二) 所得の増加せざる者に對しては従來行ひ來りたる程度の貯蓄の外出來得る限り貯蓄を行はしむること
- (三) 官公署、銀行、會社、工場、各種團體、町内、部落を單位とする貯蓄組合の普及を勵むこと、既設のもの種類似の組合に付てはその内容を整備充實し積極的活動を促すこと
- (四) 國債及び貯蓄債券の購入を勸奨すること
- (五) 郵便局、各種金融機關

### 九面の漁港修築 今下旬本格着工

#### 事務所は漁業組合家屋

石城郡勿來町多年の待望であつた同町漁港九面の船溜修築は農林補助半額を受ける五萬圓の總工費で着工の準備中であるが専任に井上技手を決した依託擔任の平七木監督所では昨十四日田中所長現地に出席し、事務所の所有家屋を借受け、建設工事の見積り、建築にも着手した所用の諸器具は小名濱、江名、小濱の各漁港工事場から運ばれるものをこれに當てて今月下旬から本格的の工事に着すると

石城郡内郷村の緩坑井場一

日刊日曜新聞 日刊日曜新聞 日刊日曜新聞

### 寺内大將から 平市へ禮狀

徐州會戰に於ける皇軍の偉勳に對し平市では青沼市長から北支派遺軍最高指揮官寺内大將、中支最高指揮官加藤大將並びに兩角部隊長宛將士の勞苦を謝する祝電を送つてあつたが今右に對し寺内大將より青沼市長宛左記の禮狀があつた

### 戰地 分隊一同にて賞味の便

#### 中市仲間出身 中山武雄

謹啓、時下春の候益々御清邁の段慶賀の至りに奉存候、陣者今次の事變につき出征兵の吾々には時折り御重なる御慰問の御言葉賜はり候のみならず遠家族等に對して御援助御下種々なる御厚情を蒙り居ることは内地より通信の都度申し來り承知致居候、後後の皆々様の御厚志の程身にしみ感謝仕り居り候次第に御座候、過般更に御慰問の品々御送附の御通知に接し居り候へども従來小包便の例によれば約四、五十日位を要したるに付折角の御送附品當分入手出來ざるものと存居候處計らずも本日到着致し内容品何れも完全に御座候、有難く致し謹んで御厚禮申上候、何れも戦地に於ては求め得ざるもののみにて分隊員一同に分與し共に之を賞味仕候、此の喜びは兒童が玩具を與へられたる際の喜びより以上尙一層嬉しく到底筆舌にては記し難き有様に御座候、當分自も御蔭様を以て毎日元氣にて初夏の如き好天氣續きの中

カストは印度の級制のことだ、世襲階級制で僧侶と武士と庶民と異民の四階級に分けられ、此の階級は何れも世襲的に定められ他の階級に轉ずことは絶対に出来ぬ事になつてゐる

春蘭糸價對比 平均四四四〇〇〇

### 國道改良期成 同盟會協議會

#### 今日平市會議室で

平市を中心とする勿來、久の濱國道六號線改良工事期成同盟會では同區間に於ける十五年度施行運動につき今十五日

石城郡内郷村の小島字作田一六戸主高安長男坂本高義(二〇)液〇〇・二五以下と沃度水素酸の〇〇・〇五液が最も有効であつた

日午前十一時から市會議事堂に協議會を開いたが同盟會副議長である湯本町長石川徳壽氏

### 銃後を宜敷願上候

#### 木田源六

本日平市銃後を援會より慰問袋を頂き誠に有難御座りました、是から先きどんなにか當くる事せうが益々元氣でやる覺悟です、どうか銃後の事宜御願ひ致ます、先は慰問袋の御禮返

### 運搬夫自坑荒し

#### 石城郡内郷村の小島字作田一六戸主高安長男坂本高義(二〇)

石城郡内郷村の小島字作田一六戸主高安長男坂本高義(二〇)液〇〇・二五以下と沃度水素酸の〇〇・〇五液が最も有効であつた

以上述べた各種の試験結果を綜合して見ると煙草に中毒した體は假令液汁を吐き出しても解毒の効なく、五十倍のアルコール液に浸漬すると中毒率は減少するが石灰や茶汁を添加しても全く無効である、その他種々なる瓦斯や化學品を用ひて解毒の可否を調査したが過濃飽和加里的稀薄溶

は村内警備隊駐吉坑第一坑の運搬夫に出でゐる夜間の歸途炭礦の古鐵類を振拂つては持ち歸り資却現金に換えて使つてゐたが此の程同坑換炭場下にある「コロ」一個二頁目を窃取したところを取押へられて餘罪取調中である

市公會堂に 立像を寄附 本多朝忠氏から

雲州神國印ソロバン 優勝印高級ソロバン 高級ソロバン ウエル萬年筆 ライトインキ ムツソリニペン 玉泉堂の書道筆 古梅園の書道墨

代理店 魁文堂 電話三一三〇〇

魁文堂 電話三一三〇〇

# 畜産

有畜農業の模範経営

夫婦で五町歩耕

山形縣最上郡萩野町地帯の有畜農業は實施されて七年縣下有畜農業經營の模範として昨年四月から三井物産會社の援助により同指導所を開設縣下から練習生を採擷、斯業の普及獎勵に積極的に乗出してゐるが本年四月縣下青年學校長小學校長は第二回練習生採用に先立つて開墾地有畜農業經營振りを視察した

開墾地の家畜は一戸平均耕種面積の五割を占め、陸稲五反五畝、大豆八反歩、西瓜、南瓜七反、馬鈴薯四反、燕麥三反五畝、その他桑菜、樹、飼料作物、甘藷等自家用蔬菜一町一反五畝、計五町歩に對し一戸平均牛馬二頭、乳牛一頭、豚二頭、鶏八十羽、細羊二戸につき一頭、兎三頭、蜜蜂一箱の割合で飼育されるが、これが夫婦二人きりの努力で經營してゐるもので冬期間と雖も勞力の餘剰などあるべき筈がない、勞力合理化の配給によつて冬季勞力の活用と收穫物の貯蔵を期し在ゆる方面から收入を上げてゐるが冬期間畜收入の主なるものは牛乳と鶏卵で今冬からホームスパンド出してゐる

開墾地は面積で年六千三百畝この金額一萬二千八百圓に上り畜産事業は家畜中の王座をしめてゐるが此の有畜農業により金肥も約四割の節約が出来てゐる、また開墾地自慢の長岡式立休卵卵

器で雛の發生實況と雛の性別鑑別を見學させたが今年の有雛は二萬羽で一萬羽は縣下に移出された(完り)

## 牛も豚も優良品の自慢

平市 田町  
肉の御 三三三 屋  
用命は 三三三 屋

品名	単位	価格
月カツ	斤	100
火カツ	斤	90
水カツ	斤	80
木カツ	斤	70
金カツ	斤	60
土カツ	斤	50
日カツ	斤	40

内科、小兒科  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科

平市田町 電話五一三番

### 高久病院

院長 醫學士 高久忠

夏の帽子  
麥一文字と子供帽

パラソル  
二重張と晴雨兼用傘

ツルヤ 平 一四〇

大河内  
平市播磨小路

### 整形科醫院

電話五八八番

RESTAURANT MAKUJOMI

### 馬路モト食堂

電話一三三

便利で 經濟な 日下家政婦會の 派出婦を御利用下さいませ

身元確かで品行方正ですから 何をお任せしても安心です

平日市田町十八番(西村屋敷町)

日下家政婦會  
會長 日下すい子  
電話七二三番

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臓外科一般外科皮膚泌尿器科の診療に従事せしむ

### 平病院

(平市元共済病院跡) 電話六四一番

院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 部長 鈴木定藏  
小兒科 部長 佐藤幾要司  
皮膚泌尿器科 部長 高橋俊幸  
外科 部長 鈴木定藏  
内臓外科 部長 鈴木定藏  
皮膚泌尿器科 部長 高橋俊幸  
レントゲン科 部長 鈴木定藏  
物理療法科 部長 鈴木定藏  
藥劑科 部長 鈴木定藏  
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで 夜間診療は従はず(急患は此の限あり)

安流丸

安田系統の帝國海上

帝國海上火災保險株式會社

平代理店 關内正一  
平町二丁目 電話一六番  
事務取扱者 阿部助次郎

債券 公債 兩替 金融

### 多田井質店

平市大工町 電話五九一番

根本産科醫院

平市南町

根本莊次郎  
根本貞雄

(入院隨時) 電話三四番

貨物運送

貨物運送

貨物運送

外科一般 内臓外科  
レントゲン科 泌尿器科

### 北川外科

診察 午後七時～九時

(血液検査毎日)

平市新川町二七(電話六四四)

醫學博士 北川芳夫  
醫師 三浦常保

入院デキマス